

▶▶▶ 南関町

南関町住んでよかったプロジェクト



持続可能なまちづくり

分類 まちづくり

〈SDGs〉関連するゴール



総事業費

732,500千円

寄附目標額 100千円～732,500千円

計画期間

2020年4月1日～2026年3月31日

数値目標

- 雇用者の増加数/人…150人/5年間
- 社会移動/人±0人
(2020年3月末時点) …… 47人
- 合計特殊出生率 …… 1.8
(2016～2019年度間平均値) 1.467
- 10年後も町に住み続ける予定の
町民の割合 …… 75%

住んでよかったプロジェクト

あらゆる世代の方を対象に、本町に住んでみたい、住んでよかったと思っていただけるよう定住促進を柱とした様々な施策に取り組んでいます。全国に先駆け平成23年に子育て・定住対策としてスタートした「住んでよかったプロジェクト」により、減少の一途だった町児童生徒数が増加に転じました。

第3期プロジェクト(R3)では住民の再エネ設備補助なども加え持続可能な社会づくりを目指しています。

プロジェクト事業は以下の18事業となります。

- ・定住住宅取得等補助金
- ・タクシー料金助成事業
- ・空き店舗等活用開業支援事業
- ・家庭内保育世帯応援金事業
- ・放課後児童健全育成事業
- ・子ども医療費助成
- ・町外小中学校当給食費補助
- ・ファミリーサポートセンター事業
- ・関所っ子応援金
- ・乗合タクシー事業
- ・子ども用品リユース
- ・保育料助成金事業
- ・子どもインフルエンザ予防接種助成
- ・小中学校給食費補助事業
- ・家庭用再生可能エネルギー導入促進事業
- ・空家バンク事業
- ・就職激励金事業
- ・楽しいいきいきサポート事業



ここがポイント

令和3年度からスタートする「第3期南関町住んでよかったプロジェクト」では、空き家等の対策、地球環境にやさしい再生可能エネルギーの利用促進など新規事業4件、継続事業7件、要件等見直し事業7件の計18事業で持続可能なまちづくりを図っています。



写真は町観光名所【御茶屋跡】